第93回キネマ旬報ベスト・テン第37回日本映画復興奨励賞 아이들의 학교

9/28_(±) 16:00~

アイたちの学校 高賛侑監督 最新ドキュメンタリー

上映

知ってほしい。

が島青服は裏面へ一
私たちが住む社会で起きていること

フタンタチハ

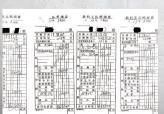
WATASHITACHIWA NINGENDA!

監督/髙賛侑

制作/「ワタシタチハニンゲンダ!」制作委員会 企画/ライフ映像ワーク 撮影/高賛侑、小山帥人、松林展也 撮影協力・編集/黒瀬政男 テーマ音楽/Akasha 音響効果/吉田一郎 整音/朴京一 ナレーション/水野晶子 宣伝美術・タイトルロゴ/高元秀 ドキュメンタリー/2022年 114分

















玉

外国人差別の本質にせまる





国連の社会権規約委員会はこう批判しました。
「高校無償化プログラムから朝鮮学校が排除されていることを懸念する。これは差別である」。



例えば拷問とか された人に証拠を どうやって出せって 言うんですか。



2020年までに 入管の施設内か 送還中に死亡した人が 確認できただけで 23人に上っています。

外国人に対する憲法上の 基本的人権の保障は 在留制度の枠内でしか 保障されない、 とこう言ったんですよ。



仮放免を7回 お願いしてお願いして、 ハンガーストライキ、 やりました。 39日何も食べなかっ たんですね。



私の子どもは 日本で生まれたんですよ。 日本語しかしゃべれないのに 戻るの時は会話とかできないし。 もちろん勉強は絶対できないし 住んでるの所もないですよ。



朝鮮人と台湾人は 納税の義務は日本人と 同様にある半面、 社会保障を受ける 権利はほとんど 認められませんでした。



技能実習制度の 根本的な問題ていいますか。 奴隷労働だとか 人身売買といわれる、 その構造がある ということですよね。



姉は動物のように 扱われ、殺された ようなものです。 全ての外国人が この映像を 見るべきです。 ○

おい、この野郎。 おい、なめてんのか。 日本人なめてんだろ。 なんだ。やんのか。 やるのか。 いいよ、いくらでもやったるよ。 この野郎。



ここで死ぬのか、帰されて死ぬのかっていうぐらいの、かなり緊迫した状況がありました。体調悪い人たちの仮放免を求めて70人が一斉にハンガーストライキを始めたっていうことですね。



警官隊はピストルを発射。 銃弾は16歳の 金太一少年の命を 奪いました。



飛行機に乗せる時、
入管職員がタオルで猿轡をかませたうえ手錠と
結束バンドで両手首を
固定し、首を押さえて
前かがみにさせたため
窒息死したのです。



仮放免になった後も 様々な制限が かけられています。 一番大きいのは、 PAR 就労不可と されています。

法的电位200の質問 地上 ※ ※ 煮て食おうとの焼いて食おうと 自由



ホームページ http://ningenda.jp

「私たちは動物ではない。人間だ!」

2021年3月、スリランカ人女性ウィシュマ・サンダマリさん(33)が名古屋入管で死亡した。

彼女の死は長年ベールに包まれてきた入管の闇を、公権力による外国人差別の歴史を象徴する事件と言って過言ではない。 戦後、日本政府は、在日外国人の9割を占めていた韓国・朝鮮人の管理を主目的とする外国人登録法などを制定した。

そして後年、他国からの在留者が増えると、全ての外国人に対する法的・制度的な出入国管理政策を強化してきた。

◆在日コリアン/高校無償化制度から朝鮮学校を排除。幼児教育・保育の無償化制度から外国人学校を排除。◆技能実習生/長時間・低賃金労働。暴力・不当解雇・恋愛禁止等の人権侵害事件多発。◆難民/難民認定を極端に制限。認定率は諸外国の20~50%に比べ、日本は1%未満。

◆入管/被収容者に対する非人道的な処遇が常態化。

高賛侑監督は前作「アイたちの学校」で朝鮮学校差別問題に焦点を当て、国内外で大きな反響を呼んだ。本作品では、全ての在日外国人に対する差別政策の全貌を浮き彫りにする。



9/28_(±) ^意 16:00~上映

大阪音楽センター会館 2F ホール

大阪市城東区鴫野西 5-17-16 JR または地下鉄「鴫野駅」から徒歩8分

参加費無料 ☆カンパのご協力をお願いいたします

主催:関西合唱団 TEL:06-6962-5482

